



9100 品質マネジメントシステムにおける AQAP 2110 の適用に関するガイダンス

制定の根拠

この規格は NATO 品質保証出版物 (AQAP) 2110 「設計・開発及び製造に対する NATO 品質保証要求事項」及び 9100 「品質マネジメントシステム – 航空、宇宙及び防衛分野の組織に対する要求事項」との関係を経営者が理解するのに役立て、その利用を支援することを意図したガイダンスを提供する。基本文書である AQAP 2110 及び 9100 が更新されたことにより、改訂が必要となった。この規格は、以前は複数の異なる規格記号で発行されていたが、現在は単一の発行物に変更されている。この文書において、9100 という用語は従来の規格である AS9100、EN9100、JIS Q 9100 及び新しい規格である IA9100 を指す。

まえがき

産業界では、生産活動を通じて品質の著しい改善及びコスト削減を達成するという目的のために、アメリカ、アジア・太平洋及びヨーロッパの企業の代表者で構成する国際航空宇宙品質グループ (IAQG®) を設立した。

この規格は、AQAP2110 及び 9100 の要求事項を、1 つの共通の品質マネジメントシステム (QMS) で実行させる方法に関するガイダンスを提供するために、国際航空宇宙品質グループ (IAQG) ® Defense Relationship Growth Strategy Stream の後援のもと、北大西洋条約機構 (NATO) AC/327、ワーキンググループ 2 (WG2) の協力を得て策定された。この規格は IAQG®と NATO が協同で作成したものであり、この規格の内容は AQAP-2110-SRD.2 と整合している。

目次

1.	適用範囲.....	2
2.	参考文献.....	2
3.	一般的なガイダンス.....	2
4.	詳細なガイダンス.....	3
附属書 A	略語集.....	9
表 1	AQAP 2110 及び 9100 のステークホルダー用語.....	3
表 2	9100 及び AQAP 2110 の詳細な整合ガイダンス.....	4

SAE のエグゼクティブ規格委員会規則では以下のように規定されている。「このレポートは技術的及び工学的に科学的状態を進展させるために SAE が発行するものである。このレポートの使用は、全て任意であり、このレポートの特定の用途への適用性や適合性は、そこから生じる特許侵害を含め、使用者のみが責任を負うものとする」。SAE は、各技術レポートを最低 5 年ごとに見直す。その際に、各技術レポートは改訂、再確認、確定、又は取消しされる場合がある。SAE では、書面によるご意見やご提案をお待ちしています。

Copyright © 2024 IAQG® AISBL

無断複製・転載を禁じます。この出版物のいかなる部分も、SAE の書面による事前の許可なく、電子的、機械的、複写、録音、その他のいかなる形式又は手段によっても、複製、検索システムへの保管、又は送信することを禁ずる。

文書のご注文：

TEL : 877-606-7323 (米国国内及びカナダ国内)
TEL : +1 724-776-4970 (米国国外)
FAX : 724-776-0790
E メール : CustomerService@sae.org
http://www.sae.org

SAE ウェブアドレス：

Full document details: SAE IA9137_JA

1. 適用範囲

- 1.1** この文書は、供給者が 9100 の規定を遵守する場合の、AQAP-2110 の適用に関する情報及びガイダンスを提供するために作成され、発行された。この文書は、AQAP-2110-SRD.2 及び IA9137 として発行されている。この文書は、NATO 及び業界による AQAP-2110 及び 9100 の関係の理解及び利用を容易にするために、NATO 及び業界の代表者が協同で策定した。AQAP は、調達国が対外有償軍事援助（FMS）を調達手段として利用する場合に、必要となる場合がある。
- 1.2** この文書の目的は、調達者及びその 9100 供給者による AQAP-2110 要求事項の解釈の共通化に寄与することである。
- 1.3** この文書の内容は法的位置づけも契約上の位置づけも有せず、AQAP-2110 の要求事項又は 9100 の要求事項のいずれに対しても取って代わるものでも、追加するものでも、削除するものでもない。
- 1.4** 様々な状況が、作業、工程の種類、又は使用される機器、及び関わる要員のスキルのような要因に左右されて存在し得るため、このガイダンスは網羅的なものと見なされることも、また、契約書の要求事項を満たすための特定の手段や方法を義務付けるものと見なされることも望ましくない。ステークホルダーは、これらの要求事項を満たすために、他の手段や方法が使用され得ることを認識すべきである。
- 1.5** このガイダンスの利用者は、AQAP 2110 要求事項が、契約書に引用されているとおり、供給者や二次供給者に義務付けられていることに留意することが望ましい。

2. 参考文献

次に掲げる文書はこの文書で提供される適用ガイダンスの重要な参考文献である。文書の発行(改正)年の記載のあるものは、その版が適用される。年の記載がないものは、最新の版（追補を含む）が適用される。

9100:2016* 品質マネジメントシステム — 航空、宇宙、及び防衛分野の組織に対する要求事項

* IAQG の支援の下で開発され、様々な標準化団体 [例えば、ASD-STAN、SAE International、欧州標準化委員会 (CEN)、日本規格協会 (JSA) / 日本航空宇宙工業会 (SJAC)、ブラジル技術規格協会 (ABNT)] によって発行される。

AQAP-2110 設計・開発及び製造に関する NATO 品質保証要求事項

AQAP-2310 航空、宇宙及び防衛分野の供給者に対する NATO 品質保証要求事項

注記：NATO は AQAP-2310 を発行して、9100 の要求事項を契約上適用し、さらに NATO の要求事項を追加した。AQAP-2310 の使用については、AQAP 選定規格関連文書（SRD）に従って検討することが望ましい。

ISO 9001:2015 品質マネジメントシステム — 要求事項

ISO 10012:2003 計測マネジメントシステム — 測定プロセス及び測定機器に関する要求事項

3. 一般的なガイダンス

- 3.1** 9100 の認証を受けた組織においては、両方の規格の全ての内容は政府品質保証（GQA）の管理下にある。
- 3.2** 2 つの文書（すなわち、AQAP-2110、9100）をレビューする際、ステークホルダーを説明するために使用されている表現の違いに注意することは有益である。有効な言い換えとして、次の同意語（表 1 参照）を提示する。契約書では通常、窓口を定め、それらの役割と権限を概説する。

表1 – AQAP 2110 及び 9100 のステークホルダー用語

AQAP-2110	9100
調達者	顧客、調達するのが政府である場合のみ
政府品質保証代表 (GQAR)	顧客の品質代表
供給者	政府と直接契約を結んでいる組織
外部提供者	政府と直接契約を結んでいない供給者又は組織

- 3.3** 9100 は、契約上の要求事項及び適用される法規制の要求事項を補完するものである（代替ではない）。9100 は ISO 9001:2015 の QMS 要求事項を含み、航空宇宙防衛産業における QMS の追加要求事項を規定している。
- 3.4** ISO 9001:2015 のベースラインが共通であることにより、9100 と AQAP-2110 は本質的にほとんど同一に見えるが、2 つの文書は、次の 4 つの特徴によって区別される。
- a. AQAP-2110 は契約上の要求事項を定義しているが、9100 は認証の範囲内で対処すべき組織上の基準を定義している。
 - b. 9100 への業界の適合は任意であるが、通常は契約によるのに対し、AQAP-2110 は、相互 GQA を可能にする必須の QMS の簡条を使用して契約するという NATO 加盟国間の合意を反映したものである。
 - c. 両文書を ISO 9001:2015 へ追加することにより、より高水準の品質マネジメント機能が追加されている。AQAP-2110 には、コミュニケーション及び契約関連の施設、情報及び工程への GQAR のアクセス権に関する要求事項も追加されている。
 - d. AQAP-2110 の様式は前の版から変更になった。現在の様式では、段落ごとに ISO 9001:2015 の要求事項を規定していない。その代わりに、AQAP-2110 D 版バージョン 1 第 4 項「一般の QMS 要求事項」において、ISO 9001:2015 の要求事項全体が、「契約上の要求事項を満たすために必要に応じて」要求されている。NATO 限定の要求事項は、その後に続く第 5 項に、記載されている。
- 3.5** AQAP-2110 の QMS 要求事項に対する十分な回答として、供給者が 9100 の規定に準拠した QMS を提示することは、次の 2 つの条件下で容認される。
- a. 供給者は、「組織に適用される全ての 9100 要求事項は、この契約に適用される」と正式に表明する。
 - b. 供給者は、「組織が行う 9100 の適用除外は、いかなる形であれ、この契約の AQAP-2110 要求事項を減少、変更、又は緩和するものではない。」ということを正式に表明する。

これらの正式な表明は入札文書、契約書、品質計画 (QP) で行われ得るため、常に GQAR の注意を喚起することが望ましい。

4. 詳細なガイダンス

- 4.1** 明確化が必要な場合、又は矛盾や誤解の可能性がある場合のみ、詳細なガイダンスが提供される。これらの規格（すなわち、9100、AQAP-2110）の各段落と各小段落を表 2 に示す。どちらかの規格が、基本規格（すなわち、ISO 9001:2015）に対して、要求事項又は注記の追加を含んでいる場合、その簡条の見出しは太字で示される。